



校長
有本 明彦

校長より

平成28年度は、誕生寺校地では小学部6名、中学部11名、高等部2名が、弓削校地では高等部43名が入学し、全校児童生徒数は231名でのスタートになりました。

本年度も、地域の方々や関係機関の方々との「つながり」を大切にしながら、「子どもたちが笑顔で、生き生きとした生活にあふれる学校」「教職員が元気で、生き生きと勤務できる学校」づくりを目指して、「大切な人を大切にする学校」にしたいと考えています。

そのため、本年度は次のとおり、『学校経営への思い【5つの追求】』を掲げています。

平成28年度 学校経営への思い【5つの追求】

- 1 **子どもたちの自立(成長)と幸せを追求します**
◆子どもたちの成長が実感できる授業改善に努めます
- 2 **教職員とその家族の幸せを追求します**
◆お互い(同僚)を大切に、支え合う職場をつくります
- 3 **『チーム誕生寺』を追求します**
◆常に、組織(チーム)で行動します
- 4 **人間性と専門性を追求します**
◆使命感と倫理観を高め、自己研鑽に励み、学び続けます
- 5 **定時退校を追求します**
◆「誰が」「何を」「いつまでに」「どのように」(3W1H)をはっきりさせます

本年度も、どうかご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

本校の紹介

本校は、昭和46年4月に知的障害の児童生徒を対象として開校し、その2年後に高等部が設置されました。

平成15年には肢体不自由部門が併設され、さらに、平成24年から知的障害部門高等部に職業コースが設置されました。

平成25年度には、児童生徒の増加に伴い、近隣の閉校になった県立高等学校の校舎を活用し、知的障害部門の高等部が単独で教育活動を展開することになり、二つの校地(誕生寺校地・弓削校地)を有する学校となりました。

現在、知的障害部門と肢体不自由部門の併設校として、小学部から高等部、そして寄宿舎を有しており、知的障害部門高等部には「職業コース」「生産コース」を設け訪問教育も実施しています。

本校は、地域との関係・連携を重視し、密接な関係で学校の教育活動を展開しています。地域を学習の場としたコミュニティワークの実施や、久米南町の協力で設置運営をしているアンテナショップ『夢元』の展開、授業、余暇活動、登下校の見守り支援等の地域ボランティアの活用等、地域と深くつながりながら教育活動を進めています。